



Hayama Marina Yacht Club



## キールボートシリーズ相模湾2012 第2戦 『第2回 HELLY HANSEN CUP・リビエラ湘南レース8月』 帆走指示書

2012年8月1日

### 1. 適用規則

- 4.1 RRS2009～2012
- 4.2 本帆走指示書
- 4.3 IRCクラスは、IRC2012ルール適用とする

### 2. 参加条件ならびに資格

- 2.1 キールボートシリーズに参加する艇は、HMYCクラブレースもしくはリビエラ湘南レースのどちらかにエントリーしなくてはならない。
- 2.2 キールボートシリーズに参加する艇は2012年度のIRC証書を持つ船ならびに、JSAF登録しているワンデザイン艇。ワンデザイン艇でJSAF登録されていない艇については本年4月以降、9月の最終戦までに登録を終えること。
- 2.3 HMYC
  - 2.2.1 HMYCの会員艇またはHMYCレース委員会が参加を認めた艇であること。
  - 2.2.2 HMYCレース委員会が定める有効なレーティングを有する艇であり、有効な船舶検査証を有する艇であること。
  - 2.2.3 HMYCクラブレース参加艇はHMYCレース旗(ピンク三角)をバックステー付近に掲揚
- 2.4 湘南レース
  - 2.3.1 レース旗をスターン付近の目立つ位置に掲揚しなければいけない。
  - 2.3.2 IRCクラス(1クラス)は、レース旗の上方にイエロー旗を掲揚すること。これは識別のためとする。
- 2.5 有効なヨット保険に加入している艇であること。

### 3. 艇長会議または、参加者への通告

- 3.1 HMYCクラブレースエントリー艇の艇長会議は、8月12日 9:00よりレース本部(イエローハウス2F)にて開催する。
- 3.2 荒天による中止の場合は、公式掲示板による掲示以外に、各ハーバーへもFAXまたは電話にて通知する。
  - 3.2.1 海上集合後においては本部艇にN/H旗又はN/A旗を掲揚するとともに、運営艇によりできるだけ各艇に通知する。ただし通知がレース艇に伝わるかどうかについてレース運営者は責任を持たない。

### 4. 帆走指示書の変更または追加(アmendメント)

- 4.1 HMYC所属艇には、出艇申告または艇長会議の際に文書または口頭によって通知する。
- 4.2 湘南レースエントリー艇には、シーボニア内レース本部(ハーバー事務所)に設置される公式掲示板に掲示される。帆走指示書の変更は、レース本部の公式掲示板に8時30分までに掲示する。
- 4.3 海上で帆走指示書を変更する場合本部艇より口頭で通告される。

### 5. レース日程 およびレース海面

- 5.1 2012年8月12日 日曜日 スタート予告信号11:05～ 最初のクラス
- 5.2 相模湾 秋谷沖
- 5.3 本部艇 (ノーススター 33ft青色ボート : 連絡先 陸上046-882-1286)

## 6. クラス分けとスタート予告信号時刻

- 6.1 クラス分けは次のとおりとする
  - ・湘南レースのNクラス
  - ・HMYC
  - ・湘南レースIクラス
  - ・ワンデザインクラス
- 6.2 スタート予告信号時刻は11:05とする。ただし、最初のスタートは湘南レースNクラス。その次に他の全てのクラス(HMYC、湘南レースIクラス、ワンデザインクラス)とする。第2レースはNクラスを除くすべてのクラスが先にスタートし、その次にNクラスがスタートする。
- 6.3 本部船に掲揚されている L旗または AP旗はスタート予告信号1分前に降下される。

## 7. 出艇申告

- 7.1 HMYC所属艇は、所定の用紙に記入の上、次の参加料を添えて、レース本部(イエローハウス2F)にスタート当日(8月12日)の9時までに提出すること。
- 7.2 リビエラ湘南レースエントリー艇は、FAXまたはE-mailにて、レース2日前に申込用紙にご記入の上お申込みください。FAX046-881-6120 E-mail [yachtrace@riviera-r.jp](mailto:yachtrace@riviera-r.jp) レース当日の受付時間にレース事務局にエントリーフィーをお支払下さい。(やむを得ない場合は本部船にお釣りが無い金額で手渡しも可能です。)
- 7.3 キールポートシリーズへの出艇申告は各エントリークラブへの出艇申告をもって受理された事になる。
- 7.4 IRCクラスに関してはIRCルール22.4.2を適用する。

## 8. コース

- 8.1 風上・風下コース2周とする。(コース見取り図参照)
- 8.2 第2レースにおいてNクラスは上下1周とする。

## 9. マーク

- 9.1 風上・風下コースにおける風上マーク(W.M.)、風下マーク(L.M.)またそれ以外のコースにおけるスタートマークとフィニッシュマークは黄色円筒型(リビエラのロゴ入り白帯が巻かれている)を使用する。
- 9.2 風上・風下コースにおいては風下マークをスタートマークおよびフィニッシュマークとして用いる。

## 10. スタート

- 10.1 RRS26に従って予告信号をスタート信号の5分前に掲揚しスタートさせる。
- 10.2 スタートラインはスターボードの端にある本部船に HMYC旗ならびにリビエラカップ旗を掲げたポールとスタートマークとの間とする。
- 10.3 スタート信号後10分以降にスタートした艇は[スタートしなかった(DNS)]と記録される。
- 10.4 予告信号(スタート5分前) :【クラス旗】を掲揚し、音響信号1声を発する。
- 10.5 準備信号(スタート4分前) :【P旗】又は【I旗】を掲揚し、音響信号1声を発する。ゼネラル リコールの後の準備信号は【I旗】を使用する。
- 10.6 1分前信号 :【P旗】又は【I旗】を降下し、音響信号1声を発する。
- 10.7 スタート信号 :【クラス旗】を降下し、音響信号1声を発する。
- 10.8 スタート延期信号 :【AP旗】を掲揚し、音響信号2声を発する。新たな予告信号は【AP旗】降下の1分後に掲揚される。【AP旗】降下の際は音響信号1声を発する。
- 10.9 クラス旗は、湘南レースNクラスは湘南レース旗。それ以外のクラスでHMYCはピンク旗、Iクラス/IRC、ワンデザインはイエロー旗とする。

## 11. リコール

### 11.1 個別のリコール

- 11.1.1 本部艇に【X旗】を掲揚し、音響信号1声を発する。
- 11.1.2 リコール艇は各艇の責任においてスタートラインに戻り、正しいスタートをしなければならない。
- 11.1.3 上記(11.1.2)に違反した艇はOCSと記録される。

### 11.2 ゼネラル リコール

- 11.2.1 本部艇に【第一代表旗】を掲揚し、音響信号2声を発する。
- 11.2.2 新たな予告信号は【第一代表旗】の降下の1分後に掲揚される。
- 11.2.3 ゼネラルリコール後の再スタートには30.1「I旗規則」を適用する。この場合I旗が準備信号となる。スタート信号の1分前に音響信号(長音)1声とともに降下する。
- 11.2.4 再度ゼネラル リコールした場合、その後のスタートもI旗規則を適用する。

- 11.2.5 各レースにおける最初のクラスのスタートにおいてゼネラルリコールがあった場合においてもスタート順は変わらない。

## 12.フィニッシュ

- 12.1 フィニッシュラインはスターボードの端にあるHMYC旗ならびにリビエラカップ旗を掲げた本部艇のマストと、ポートの端のフィニッシュマークとの間とする。

## 13.タイムリミット

- 13.1 15:00とする。  
13.2 1艇でもタイムリミット内にフィニッシュした場合には、タイムリミット内にフィニッシュしなかった艇は【DNF】と記録される。1艇も定められたタイムリミット内にフィニッシュしなかった場合には全艇を【DNF】とし、19項で規定する得点を与える(RRS35の変更)。但し、レース委員会の協議によって、再レースにする事がある。

## 14.レース中のリタイア

- 14.1 レース中にリタイアした艇は速やかに本部艇(連絡先 陸上046-882-1286)に連絡する。

## 15.抗議

- 15.1 抗議(救済の要求)はRRS61(RRS62)に従い、かつ、フィニッシュ後速やかにフィニッシュ運営艇にその意思を伝えなければならない。  
15.2 抗議の当事者は、本部艇付近で運営のプロテスト処理に対する判断が出るまで待機していることとする。  
15.3 レース運営艇は運営艇上で協議し、その抗議が各クラブ内のものであれば各プロテスト委員会での処理に委ねることとする。  
15.4 抗議はRRS61を満たすこと。抗議書はレース委員会より入手できる。  
15.5 抗議の締め切り時間は、当該艇のフィニッシュ後30分以内とする。

## 16.失格に代わる罰則

- 16.1. RRS第2章に関する規則違反はRRS44.2(2回転ペナルティー)を適用する。  
16.2. RRS第2章以外の規則違反は失格もしくは最高 5%のタイムペナルティーとする。  
16.3. マークと接触した場合は1回転ペナルティーを適用する。

## 17.成績の算出、タイの解き方及び順位

- 17.1 HMYCの成績算出は、Time-On-Time方式を採用する。HMYC Handicap Systemによって、各艇の所要時間(ET)から修正時間(CT)を算出し、修正時間の少ないものを上位とする。修正時間(CT) = 所要秒(ET) × TCF(レーティング)  
17.2 キールポートシリーズ相模湾2012 各レガッタにおけるフィニッシュタイムを元に各クラスにおける成績を算出する。IRCクラスはTCCによるタイム・オン・タイムとする。その他のクラスは着順とする。  
17.3 修正時間が同一の場合にはレーティングの小さい艇を修正順位の上位とする。  
17.4 2レースの場合の総合順位で合計ポイントが同一の場合には、レーティングの小さい艇を上位とする。レーティングも同一の場合には、第2レースの上位艇を総合順位の上位とする。  
17.5 前項までもタイが解けない場合は RRSに従う。  
17.6 初めて参加する艇種には暫定のレーティングを付与する。そのため修正順位が 1位となった場合には順位を 2位に繰り下げ、2位の艇を 1位に繰り上げる。  
17.7 共通の成績は、キールポートシリーズの成績(IRC/シリーズ参加艇のみ)となる。

## 18.得点

- 18.1 HMYCは、各レースの得点方式を以下の通りとする。  
1位・・・1点  
2位・・・2点  
3位・・・3点  
4位・・・順位を得点とする。  
不参加艇は参加艇プラス5点とする。但し最低25点とする。  
18.2 湘南レースは、湘南レース2012 レース公示に従う。  
18.3 キールポートシリーズ相模湾2012の成績は、キールポートシリーズ相模湾2012 レース公示に従う。

## 19.表彰

- 19.1 HMYCについては、「2012年HMYCクルーザーレース帆走指示書」に従う。
- 19.2 湘南レースについては、「湘南レース2012 レース公示」に従う。
- 19.3 キールボートシリーズ表彰式は、12月に開催される海の仲間のパーティー「フィーリンオーシャン」にて表彰される。

## 20.艇装品の変更(HMYC参加艇にのみ適用とする)

- 20.1 レーティングに影響及ぼす艇体の改造／艇装の変更(セールプラン、プロペラ、キール等の変更)を行った場合にはレース委員会に事前に申告すること。
- 20.2 上記申告を怠り、レースに参加した場合には、レース委員会は当該艇に失格を含む罰則を課することができる。

## 21.責任の所在

- 21.1 レース参加艇の乗員および艇体の安全もしくは、海上ならびに陸上で事故(死亡・傷害・沈没・損傷等)については、その責任は全てのレース参加艇・参加者が負うものとし、主催者ならびに大会関係諸団体は、その責任を一切負わない。
- 21.2 レース艇が【スタートするか否か】または【レースを続行するか否か】は各艇の責任において決定しなければならない。
- 21.3 Y旗掲揚(ライフジャケット着用義務)の有無にかかわらず、レース参加者は、常時ライフジャケットを着用しなければならない。ライフジャケットは検定品である必要はなく、自己責任において膨張式やフローティングジャケットでも良い。但し、これは艇からの抗議の対象とはならない。

以上

【添付;コース見取り図】

